

ごあいさつ



公益社団法人 広島交響楽協会
会長 池田 晃治

Koji Ikeda

広島に街にぎわいが戻って参りました。

平和記念公園をはじめ、市内のあちこちで外国人観光客が散策を楽しんでいる様子は、住み馴れた街でありながら、ふと異国情緒すら感じる時があります。ようやくコロナから解放され、新たな時代が始まろうとしています。

広響も今年度から音楽監督にクリスティアン・アルミンク氏を迎え、新時代をスタートさせます。同氏はこれまで広響の首席客演指揮者として共演を重ねる中で楽員・スタッフと強い信頼関係を築いてきました。今やその実力・実績は申し分なく、新たな音楽監督に最も相応しいマエストロであると確信しております。

同時に、永年N響のソロ・コンサートマスターを務められた実力者である徳永二男氏をミュージック・アドバイザーに迎え、指揮者としてアルミンクを強力にサポートしていただき更なる高みを目指します。

また、現在活躍中の三上亮、蔵川瑠美の両コンサートマスターに、四方恭子氏、北田千尋氏のお二人を新たに加え、コンマス4人体制の豪華な布陣といたします。更に新メンバーが加わり、新旧楽団員が醸し出す厚みを増した広響サウンドに是非ご注目ください。

このように豪華な布陣を可能にしたのは、これまで7年間に亘り広響のレベルアップにご尽力いただいた下野竜也音楽総監督の功績によるところが大きく、下野さんには「桂冠指揮者」として、今後とも秋山和慶終身名誉指揮者とともに広響を支えていただくこととなりました。

皆様のお陰で創立60周年を迎えた広響は、新たな時代に突入します。その初年度は、広響の「平和音楽大使」であるマルタ・アルゲリッチとの共演をはじめ、極上のプログラムをご用意しました。これまで広響を支えてくださいました皆様に、感謝の気持ちを込めて新たな広響サウンドをお届けします。協会も妹尾新理事長のもと楽団の発展に努めて参りますので、今後とも温かいご支援とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



公益社団法人 広島交響楽協会
理事長 妹尾 雅雄

Masao Senoo

今年4月からスタートする新シーズン、創立61年目を迎える広島交響楽団は、クリスティアン・アルミンク氏を第8代音楽監督に迎え新たな船出をします。向かう海原に開け行く景色に胸の高鳴りを覚えます。

音楽と郷土広島を愛する先人の方々によって立ち上げられた広響は、ファンを始めとする地域の皆様、行政、地元財界などからのご支援・ご厚意のお陰で今日まで活動を続けてこられました。歴代の音楽監督を始めとする指揮者そして楽団員も、決して恵まれているとは言えない環境の中で、技を磨き広響ならではのアンサンブルを紡ぎあげてきました。

私は、縁あって昨年、広島交響楽協会 広島交響楽団の舵取り役を仰せつかりましたが、広響を生み、育て、支えてきた実に多くの皆様の思いを引き継ぐ責任の重さを日々痛感しております。

広響は、まだまだ伸びしろのある楽団です。初めて海外から迎える音楽監督とともに、世界に目を向け更なる高みを目指してまいります。また、広島に地に根差した楽団として、地域の皆様に、人生を豊かにする音楽との出会いの場をもっとご提供し、それが日常に音楽が溶け込んだ潤いのある街づくりへとつながっていくことを願っています。

夢の実現のためには、楽団を支えるしっかりとした基盤が必要です。楽団員の欠員の補充など編成の充実や楽器の整備、またその基となる財政的な基盤の整備も着実に進めてまいります。

今後ともご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

Dear Music lovers,

I am honored and extremely grateful to take over the post of Music Director of the Hiroshima Symphony Orchestra.

We will continue along the highly successful path of Maestro Shimono to encounter new composers and music in the Discovery Series, this season featuring E. W. Korngold and W. A. Mozart, the “Two Wolfgangs” who both lived in my home town, Vienna. Undoubtedly, Mozart is one of the most important composers of all times. When we work intensively on his unique music over the next few years, we would like to focus on historically informed performance practices, which means that we will take into consideration the manners and style of the era in which works were composed. My belief is that this will help refine the sound of the orchestra even further.

“SECRETS – Mystery of Music” is the main theme for this season. Each time I conduct a piece of music, even if I have performed it many times, I find new hidden clues. I am thrilled to discover them together with the musicians of the HSO, and then together share the secrets with you, our audience.

Over the next years, we will let masterpieces shine in a new light as well as bring unknown compositions which deserve to be brought to your attention.

Tragically, we are living in a period in which many wars have broken out, and it is a very important commitment for HSO and myself who are rooted in Hiroshima to send out the message of World Peace through our music-making.

We are looking forward to welcoming you soon at our concerts.

Sincerely yours,
Christian Arming



CONTRIBUTION 01

音楽を愛する皆様へ



この度、広島交響楽団の音楽監督のバトンを引き継ぐことを大変光栄に思います。

私たちは、前任の下野竜也さんが新しい作曲家や音楽に出会う場として確立し、成功を収めてきた「ディスカバリー・シリーズ」を継続し、今シーズンはエーリヒ・ヴォルフガング・コルンゴルトとヴォルフガング・アマデウス・モーツァルトという、私の故郷ウィーンに生きた《ふたりのヴォルフガング》の作品をご紹介します。

モーツァルトは歴史上もっとも重要な作曲家の一人。私たちは今後数年かけて、彼のユニークな作品に集中的に取り組みますが、その際、歴史的知識に基づいた演奏、つまり作曲当時の奏法や様式を踏まえた音楽づくりをしていきたいと考えています。私は、この経験を通して、オーケストラの響きがより一層洗練されたものになると信じています。

今シーズンのテーマは《SECRETS ～音楽の不思議～》です。私があらゆる作品を指揮する際、たとえそれが演奏を重ねた曲であっても、毎回必ず曲を解釈する上での新たな手掛かりが見つかります。広響の仲間と一緒にそれらを見出し、聴衆の皆さんと秘密を共有できることを心から楽しみにしています。

私たちはこれから、名曲に新しい光を当てて輝かせ、皆さんにぜひご注目いただきたい未知の作品もお届けしていきます。

悲しいことに、今、私たちは多くの戦争が起こっている只中に生きています。“ひろしま”に根ざす広響と私にとって、音楽づくりを通して世界平和のメッセージを発信することは、とても重要な使命だと考えています。

まもなくコンサートで皆さんをお迎えするのを楽しみにしています。

広島交響楽団 音楽監督 **クリスティアン・アルミンク**

Profile

クリスティアン・アルミンク ----- Christian Arming

ウィーン生まれ。レオポルト・ハーガーや小澤征爾のもとで研鑽を積み、ポストン響や新日本フィルにデビュー。ヤナーチェク・フィルの首席指揮者、ルツェルン歌劇場およびルツェルン響の音楽監督などを経て、2003～13年に新日本フィル、2011～19年にベルギー王立リエージュ・フィルの音楽監督として活躍。2017年からは、広島交響楽団の首席客演指揮者を務め、2024年4月から同団の音楽監督に就任する。これまでにチェコ・フィル、ドレスデン・シュターツカペレ、フランクフルト放送響、ウィーン響、ザルツブルク・モーツァルテウム管、トゥールーズ・キャピトル国立管、スイス・ロマン管、ポストン響、シンシナティ響、N響などに招かれ、オペラでは

フランクフルトやストラスブールの歌劇場、新日本フィルなどで《ドン・ジョヴァンニ》《サロメ》《ホフマン物語》《フィレンツェの悲劇》などを指揮している。2019年には小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトで小澤征爾と共に《カルメン》全4公演を指揮した。レコーディングも数多く、ヤナーチェク・フィルとのヤナーチェク、シューベルト作品、新日本フィルとのブラームス／交響曲第1番、マーラー／交響曲第3番および第5番、リエージュ・フィルとのフランク／交響曲二短調などをリリース。また、シルバ・オクテット、リエージュ・フィルとの共演によるディスクがドイツ・グラモフォンからリリースされた。

2024年4月より、広島交響楽団のミュージック・アドバイザーを務めさせていただくことになりました。大変光栄であるのと同時に、皆様の期待に身の引き締まる思いです。広島交響楽団とは、これまで数々のコンサートをご一緒にまいりました。ソリストとしてのみならず、定期演奏会におけるベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲の弾き振りや、平和のタペコンサート、名匠ギドン・クレーメル氏を迎えてのコンサートでの指揮など、そのすべてが、私にとって忘れ得ぬコンサートになっています。共演するたびに感じますのは、オーケストラの何とも温かな雰囲気です。一人一人が卓越した技量を備えた優れた演奏家であることは言うまでもなく、その精緻なアンサンブルは、最高の音楽環境と言えると思います。日本のトップオーケストラと言っても言い過ぎではありません。しかも、そこには広島交響楽団独自のカラーが、間違いなくあるのです。さらに、特別客演コンサートマスターに就任した四方恭子さん、24年7月からコンサートマスターに就任する北田千尋さんが、新たな仲間に加わります。それにより、三上亮さんと蔵川瑠美さんの従来のお二人に加え、コンサートマスター陣は、一層の充実が図られました。

CONTRIBUTION 02

演奏会は一期一会



広島交響楽団はさらなる高みを目指し前進し続けているのです。そこに、私のヴァイオリニストとして、コンサートマスターとして、そして指揮者としての経験が、広島交響楽団という最高のオーケストラに少しでも貢献出来ればと願っています。これまで以上に広島交響楽団と共演する機会が増えることとなりますが、私自身どのような音楽経験が出来るのか楽しみでなりません。演奏会は一期一会。私と広島交響楽団との出会いから生まれる音楽が、お客様にとりまして感動のひとつになりますよう、力を尽くしたいと思っております。どうぞ、今後の広島交響楽団にご期待ください。皆様のご支援を心からお願い致します。

広島交響楽団 ミュージック・アドバイザー **徳永 二男**

Profile

徳永 二男

人気、実力ともに日本を代表する音楽家。
2024年4月から広島交響楽団ミュージック・アドバイザーに就任。
ヴァイオリニストの父茂および鷺見三郎氏に師事。桐朋学園にて齋藤秀雄氏に師事。1966年、当時日本楽壇史上最年少のコンサートマスターとして東京交響楽団に入団。68年、文化庁在外派遣研修生としてベルリンへ留学、ミシェル・ジュヴァルベ氏に師事。76年、NHK交響楽団のコンサートマスターに就任。長年、ソロ・コンサートマスターの重責を担う。N響在籍時代より欧米から招かれる。とりわけケルンでの現代音楽祭、ベルリンの日独センター柿落とし公演でのサヴァリッシュ氏との室内楽コンサート、ニューヨークのカーネギーホールでの室内楽コンサートは絶賛を博した。94年にN響を退団し、ソロ、室内楽に専念。92年より鎌倉芸術館ソリストを主宰し、95年から2013年までJTアートホール室内楽シリーズの音楽監督を、96年からは宮崎国際音楽祭の総合プロデューサーを経て2011年からは音楽監督を務めるなど、日本音楽界の中心的立場を確固たるものとしている。

ソリストとしては、モントリオール交響楽団やイギリス室内管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団など国内外のオーケストラからたびたび招かれている。08年から毎年東京でリサイタルを行うほか、トーク・コンサート、タンゴ・コンサートなど、幅広い演奏会を全国で行っている。16年には、楽壇生活50周年を迎え、文化庁長官表彰を受ける。20年に仲道郁代氏と行ったベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会は大きな注目を集めた。
多忙な演奏活動の一方、後進の指導にも取り組み、弟子の多くが国内外で活躍している。15年のティボール・ヴァルガ・シオン国際ヴァイオリンコンクールの審査員も務めた。楽壇生活55周年を迎えた21年には、多数の弟子や演奏家が世界中から集い記念演奏会を行った。
近年は指揮者としても活動。18年、クレーメル氏をソリストに迎え、クレマータ・バルチカと広響の合同オーケストラを指揮して好評を博す。
CDは、ブラームスのヴァイオリン・ソナタ全集、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全集や、パガニーニのカプリースなどリリース多数。

Tsugio Tokunaga

アルミンクと広響の時代への期待

公益社団法人日本オーケストラ連盟 専務理事 **桑原 浩**

日本にオーケストラが伝わって100年余り。日本のオーケストラは音楽的にも技術的にも成長してきた。日本人特有の生真面目さとお手本から見事に学ぶことを通じて。そこにはオーケストラ自身の努力だけではなく、オーケストラを導く指揮者の存在があった。もちろんオーケストラと共に西洋音楽を学んだ日本人指揮者の存在も重要である。それと共に西洋音楽発祥の地から日本を訪れ、ともに音楽を作り上げて来た西洋人指揮者がいた。これは日本に限ったことではなく、アジアの国々のオーケストラの成長の形である。かつては第二次世界大戦という望まれない条件の中で、本来であれば、日本に来ることは難しい秀れた指揮者、音楽家が政治的理由などで日本に留まり、日本のクラシック音楽を大きく育てた時代があった。その後、平和な時代になると多くの外国人指揮者が自身のオーケストラと共に、または日本のオーケストラを指揮するために日本を訪れるようになった。しかしながら、滞在は必ずしも長い期間ではなく、単発の短い時間を共にすることがほとんどであった。オーケストラが成長するための、大きな刺激にはなったが、オーケストラの基礎を作る、キャンパスの下地を作る十分な時間はなかったかもしれない。現在でもヨーロッパやアメリカでの音楽監督、あるいは常任指揮者とオーケストラの関係と日本のそれとは同じとは言えない。日本の聴衆は世界のマーケットで人気と実力を備えたシェフたちが入れ代わり立ち代わり、得意とする音楽を聞かせてくれることを好むような気がする。一方、外国人の指揮者にとって距離の離れた、時差の大きい日本で長い期間を過ごすことは、自身のキャリアを作るうえで必ずしも望ましいものではなかった。その意味において、これまで日本でいわゆる音楽監督や常任指揮者と呼ぶにふさわしい十分な活動が出来た指揮者の数は必ずしも多くはない。

そのような中で広響の新しい音楽監督に就任するクリスティアン・アルミンクは特筆すべき存在である。マエストロの父親が当時ドイツ・グラモフォンというクラシックの世界を代表するレコード会社の社員として日本に赴任し、アルミンクは幼年時代をこの日本で過ごしたことが何か根底でつながっているのかもしれない。また指揮を勉強する過程において、アメリカのタングルウッドで小澤征爾のもとで学んだことも何かの縁なのかもしれない。2003年から2013年まで当時私の勤務していた新日本フィルハーモニー交響楽団での音楽監督として10年間過ごしたことが、彼の第1期の日本のオーケストラとの時代となった。

アルミンクはある意味日本人にも通じる繊細な心を持ち、スコアと向き合う緻密な時間を通じて作り上げる音楽をオーケストラの前に描く。時には頑固なまでにこだわる音楽を披露する。決して無駄なりハーサルは行わないが、時間は十分に使う。この過程で築かれた音楽が共演するソリストたち、またオーケストラとの信頼関係を作る。長く時間を過ごすオーケストラと音楽的な考えの違いがあっても、真摯に誠実に向き合う指揮者である。多くの著名なソリストたちからの信頼も厚い。世界の多くの音楽仲間との関係も、広響に多くの財産を作り上げていくことを期待したい。レパートリーも広く、ウィーンで育ったマエストロにとってはハイドン・モーツァルト・ベートーヴェン・ブラームスは彼の中の血に含まれている音楽であり、子供の頃から歌とともにあった彼は声楽を伴う作品、オペラでもその強みを発揮する。加えて、現代の音楽に対する解釈にも極めて優れたセンスを持っている。アルミンクの指揮者のキャリアも壮年期に突入し、円熟を増してくるこの時期に広響と作り上げていく音楽に期待したい。アルゲリッチ、オピッツ、藤村実穂子との競演、ふたりのヴォルフガング企画など楽しみである。

オーケストラの成長・充実には国の経済的状態と極めて関係が深く、経済の成長に陰りが見える昨今、オーケストラを取り巻く環境には厳しいものがある。特に首都圏や関西圏といったオーケストラが集中する地域でその傾向は顕著である。生き残るためには他のオーケストラと異なるそのオーケストラにしかない個性が必要となる。地方のオーケストラはその地域の唯一無二の存在であり、その意味では存在意義が間違いなくある。中でも広響はこれまでの活動でも示されているとおり、「広島」という世界の人が知る都市のオーケストラである。震災、コロナという未曾有の経験を通じて、オーケストラ自身もその存在意義の有無をあらためて考えることとなった。このところの世界の不安定な情勢の中で、オーケストラに出来ることを広島のオーケストラとして、新監督クリスティアン・アルミンクと共に発信してほしい。日本で時間を使うことを決めた、音楽監督と共に、ヨーロッパを再訪し、この組み合わせを世界に認知してもらい、アルミンクをまた日本から輸出してほしい。

最後にこの調整を可能にしたのは前音楽総監督となる下野竜也が見事なキャンパスを残したためであることも忘れてはならない。また、新音楽監督との活動を通して、広島の新しいホールの建設が実現に近づくことを期待する。

|P|r|o|f|i|l|e|

桑原 浩 (Hiroshi Kuwabara) 公益社団法人日本オーケストラ連盟 専務理事

1957年、神奈川県鎌倉市生まれ。大学卒業後、建設コンサルタントに勤務。30歳で新日本フィルハーモニー交響楽団事務局に入団。企画制作を担当の後、事務局局長を務める。その間にクリスティアン・アルミンクを音楽監督に迎える時代を共にする。2013年より公益社団法人日本オーケストラ連盟。現在、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会理事、公益財団法人アフィニス文化財団理事、公益財団法人墨田区文化振興財団理事。





定期演奏会《祝福》 Subscription Concert

2024シーズンの広響は、作品に秘められた作曲家の様々な想いを演奏者が鮮やかに描き分けます。音楽の不思議を旅する“SECRETS”に皆様をご招待。広島でしか聴けない魅力溢れる多彩な企画をお楽しみください。

2024
4/13 (土) 15:00開演 [14:00開場] 広島文化学園HBGホール **440**
Saturday April 13, 2024 Start 15:00 [Open 14:00] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

クリスティアン・アルミンク 音楽監督 就任披露

指揮: クリスティアン・アルミンク Conductor : Christian Arming
ピアノ: ティル・フェルナー Piano : Till Fellner

ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第5番変ホ長調作品73「皇帝」
Beethoven : Piano Concerto No.5 in E-flat major Op.73 "Emperor"
リヒャルト・シュトラウス(生誕160年): アルプス交響曲作品64
Richard Strauss : An Alpine Symphony Op.64

高みへ、アルミンク・広響 始動。

アルプスの神秘的な夜明けが〈アルミンク・広響〉の門出を祝福する。壮大なシンフォニーの幕開け。大自然への崇拜に隠されたリヒャルト・シュトラウスの思いとは。そして、圧倒的な名作として聴衆を魅了するベートーヴェンの『皇帝』。世界が注目するピアニスト、フェルナーの神業テクニックと研ぎ澄まされた感性でベートーヴェンの素顔に迫る。

【広島】チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2024年2月13日(火)

5/31 (金) 18:45開演 [17:45開場] 広島文化学園HBGホール **441**
Friday May 31, 2024 Start 18:45 [Open 17:45] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

徳永二男 ミュージック・アドバイザー 就任披露 プレミアム定期

指揮: 徳永二男 Conductor : Tsugio Tokunaga
ヴァイオリン: ギドン・クレーメル Violin : Gidon Kremer

ブラームス: 大学祝典序曲ハ短調作品80
Brahms : Academic Festival Overture in C minor Op.80

シューマン: チェロ協奏曲イ短調作品129(ヴァイオリン版)
Schumann : Cello Concerto in A minor Op.129 (version for violin and orchestra)

ブラームス: 交響曲第3番ヘ長調作品90
Brahms : Symphony No.3 in F major Op.90

愛燦爛と

日本を代表する音楽家、徳永二男が長年の経験と音楽にかける愛情を広響に注ぐ。その就任披露を祝福して、クレーメルが広響定期に降臨。録音でしか聴けなかった名演が広島で蘇る。ブラームスとシューマンの師弟愛とクララをめぐる禁断の愛の物語り。

チケット料金(税込) … S:7,000円 A:6,000円 B:5,000円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2024年4月1日(月)

クリスティアン・アルミンク
音楽監督 就任!
《SECRETS ~音楽の不思議~》

6/14 (金) 18:45開演 [17:45開場] 広島文化学園HBGホール **442**
Friday June 14, 2024 Start 18:45 [Open 17:45] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

秋山和慶 指揮活動60周年

指揮: 秋山和慶 Conductor : Kazuyoshi Akiyama
ピアノ: 福間洸太郎 Piano : Kotaro Fukuma

スヴェンセン: ノルウェー狂詩曲第4番作品22
Svendsen : Norwegian Rhapsody No.4 Op.22

アッテルベリ(没後50周年): ピアノ協奏曲変ロ短調作品37
Atterberg : Piano Concerto in B-flat minor Op.37

アッテルベリ: 交響曲第5番ニ短調作品20「葬送交響曲」(日本初演)
Atterberg : Symphony No.5 in D minor Op.20 "Sinfonia funebre" (Japan Premiere)

秘曲に光

秋山和慶の指揮活動60周年を祝福して、時代に埋没した名作を発掘する。北欧作品日本初演シリーズ。没後50周年を迎えるアッテルベリの秘曲2作品を一挙演奏。そのペールを解き放つ。中でも「葬送」の標題に由来する交響曲の第2楽章は涙腺崩壊間違いなしの感動もの。福間洸太郎が挑戦する劇的コンチェルトにも期待。この曲にもし標題を授けるとすれば〈情熱〉が相応しい。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2024年4月15日(月)

7/13 (土) 15:00開演 [14:00開場] 広島文化学園HBGホール **443**
Saturday July 13, 2024 Start 15:00 [Open 14:00] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮: ニル・ヴェンディッティ Conductor : Nil Venditti
ヴァイオリン: 服部百音 Violin : Mone Hattori

バルトーク: 舞踏組曲 Sz.77
Bartók : Dance Suite Sz.77

ショスタコーヴィチ: ヴァイオリン協奏曲第2番嬰ハ短調作品129
Shostakovich : Violin Concerto No.2 in C-sharp minor Op.129

ファジル・サイ: 交響曲第5番(日本初演)
Fazil Say : Symphony No.5 (Japan Premiere)

希望を描くシンフォニー

近年、世界の舞台で女性指揮者の活躍が目覚ましい。イタリアとトルコにルーツを持つニル・ヴェンディッティもその一人。ヨーロッパを中心に、オペラとコンサート両方で急速に活躍の場を広げている。トルコを代表する世界的アーティストのファジル・サイからの信頼厚く、2022年9月にブレーメン・ドイツカンマーフィルハーモニー管弦楽団でサイの交響曲第5番を世界初演し成功させた。そのコンサートの前半にソリストとして出演したのが服部百音。二人の広島での再会に祝福を。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2024年5月13日(月)



©Masaaki Hiraga

©Alessandro Bertani



定期演奏会《祝福》 Subscription Concert

9/4 (水) 18:45開演 [17:45開場] 広島文化学園HBGホール 444
Wednesday September 4, 2024 Start 18:45 [Open 17:45] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:ヘンリック・シェーファー
Conductor : Henrik Schaefer

ソプラノ:隠岐彩夏
Soprano : Ayaka Oki

メゾソプラノ:加納悦子
Mezzosoprano : Etsuko Kanoh

テノール:ペーター・ローデル
Tenor : Peter Lodahl

バリトン:ユーリ・ハゼスキー
Bariton : Yuriy Hadzetsky

合唱:東京オペラシンガーズ
Chorus : Tokyo Opera Singers

シェーンベルク(生誕150周年):「浄められた夜」作品4
Schoenberg : Verklärte Nacht Op.4

ブルックナー(生誕200周年):ミサ曲第3番へ短調 WAB 28
Bruckner : Mass No.3 in F minor WAB 28

親愛なるブルックナー

ブルックナー200歳の誕生日を「ミサ曲第3番」で祝福する。ベルリンフィルのヴィオラ奏者から指揮者に転向、現在ストックホルムのフォルクオペラ歌劇場のシェフを務める、元・広響首席客演指揮者のヘンリック・シェーファーを招き、日本屈指の合唱団、東京オペラシンガーズを迎え、豪華ソリストたちとともに、感謝の歌を捧げる。前半はシェーンベルクの生誕150周年を記念し、19世紀音楽の終着点と言える「浄夜」を対峙させた。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2024年7月4日(木)



©T.Tairadate



©Louise Neupert

10/11 (金) 18:45開演 [17:45開場] 広島文化学園HBGホール 445
Friday October 11, 2024 Start 18:45 [Open 17:45] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:準・メルクル
Conductor : Jun Märkl

ヴァイオリン:ポール・ホアン
Violin : Paul Huang

リヒャルト・シュトラウス(生誕160年):ヴァイオリン協奏曲ニ短調作品8
Richard Strauss : Violin Concerto in D minor Op.8

ブルックナー(生誕200周年):交響曲第9番ニ短調 WAB 109(ノーヴァク版)
Bruckner : Symphony No.9 in D minor WAB 109 (Nowak Edition)

ブルックナーを偲んで

広響が描くブルックナー・イヤーのラストは完成された未完の大作「交響曲第9番」を届ける。今年は生誕200周年にあたるが、命日にブルックナーを偲んで「第九」を聴くのはきっと得難い経験となりそうだ。過去の作品が走馬灯のように回想される第3楽章は特に…。指揮は、2018年の豪雨災害からの延期公演で初共演し、その後コロナ禍の影響で出演を見送った準・メルクルが満を持して登壇する。ポール・ホアンをソリストに迎え、ブルックナーと同時代を共有したリヒャルト・シュトラウスの協奏曲も稀有な機会となりそうだ。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2024年8月19日(月)



©Serhii Bereziak



©Jean-Baptiste Millot



©Marco Borggreve

クリスティアン・アルミンク
音楽監督就任!
《SECRETS ~音楽の不思議~》

11/27 (水) 18:45開演 [17:45開場] 広島文化学園HBGホール 446
Wednesday November 27, 2024 Start 18:45 [Open 17:45] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:クリスティアン・アルミンク
Conductor : Christian Arming

ピアノ:ゲルハルト・オピッツ
Piano : Gerhard Oppitz

ブラームス:ピアノ協奏曲第2番変ロ長調作品83
Brahms : Piano Concerto No.2 B-flat major Op.83

マルティヌー:交響曲第6番 H.343「交響的幻想曲」
Martinů : Symphony No.6 H.343 "Fantaisies symphoniques"

Gift、下野からアルミンクへ

アルミンクが生まれたオーストリア・ウィーンは、ヨーロッパの様々な国々に囲まれているが故に芸術の中心として栄えてきた。これからのアルミンクの路線は「Vienna Line」として隣国を含む様々な国の作品を取り上げる。とりわけチェコの作曲家には、指揮者の出発点に関わり特別な想いを寄せている。そこで今回は盟友・下野竜也が未達成とした申し送り事案のマルティヌーの交響曲を補完する。巨匠オピッツとの共演もコロナ禍で達成できなかった下野からの贈り物となった。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2024年9月27日(金)



©HT/PCM

2025 1/31 (金) 18:45開演 [17:45開場] 広島文化学園HBGホール 447
Friday January 31, 2025 Start 18:45 [Open 17:45] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

プレミアム定期

指揮:レナード・スラットキン
Conductor : Leonard Slatkin

ピアノ:小菅優
Piano : Yu Kosuge

レナード・スラットキン:「シューベルトイアーデ
ーオーケストラ・ファンタジー」(広響委嘱・世界初演)
Leonard Slatkin : Schubertiade - An Orchestral Fantasy (World Premiere)

シューベルト:ピアノと管弦楽のための「さすらい人幻想曲」(リスト編曲)
Schubert : Fantaisie Wandererfantasie for Piano and Orchestra (arr. Liszt)

マーラー:交響曲第1番ニ長調「巨人」
Mahler : Symphony No.1 in D major "Titan"

スラットキン、進撃の「巨人」

マーラーに多大な影響を及ぼしたシューベルト、この二人を並べた選曲は定番と言えるが、そこに作曲家・スラットキンが参戦、シューベルトの未完成交響曲に触発されての新作「シューベルトイアーデ」を自身の指揮で世界初演する。そして1月31日といえばシューベルトの誕生日であるから、本公演が綿密に計画された上での選曲であることが嬉しい。小菅優の「さすらい人幻想曲」も凄演を予感させるに申し分ない。最後はスラットキンの「巨人」が大いに観客を沸かせること間違いなしだ。

チケット料金(税込) … S:7,000円 A:6,000円 B:5,000円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2024年12月2日(月)



©Niko Rodamel



©Takehiro Goto



定期演奏会《祝福》 Subscription Concert

2/15 (土) 15:00開演[14:00開場] 広島文化学園HBGホール 448
Saturday February 15, 2025 Start 15:00[Open 14:00] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:クリスティアン・アルミンク
Conductor : Christian Arming
コントラバス:エディクソン・ルイス
Contrabass : Edicson Ruiz

バーンスタイン:「オン・ザ・タウン」より3つのダンス・エピソード
Bernstein : Three Dance Episodes from On the Town

トゥビン(生誕120年):コントラバス協奏曲
Tubin : Double Bass Concerto

ドヴォルザーク(没後120年):交響曲第9番ホ短調作品95 B.178「新世界より」
Dvořák : Symphony No.9 in E minor Op.95 B.178 "From the New World"

アルミンク広響の「シン・世界」

多くの聴衆にとって、新たに迎える指揮者がシェフを務める楽団とどんな音楽創りを行うのか、というところに興味が集まるのは当然のことであり、その物差しとなり得るのが、名曲(有名曲)演奏といえる。これまでアルミンクとは首席客演指揮者として、ベートーヴェンやブラームス等の演奏を披露してきたが、これからは楽団を牽引する音楽監督としての手腕が試される。もちろん本定期を前に「ディスカバリー」ではモーツァルトのシリーズがスタートしているところだが、ロマン派のど真ん中をいく「新世界交響曲」は初披露であり、ある意味今後の命運を占う公演となる。もちろん前半の趣意溢れるプログラムも楽しみにしていただきたい。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2024年12月16日(月)

3/8 (土) 15:00開演[14:00開場] 広島文化学園HBGホール 449
Saturday March 8, 2025 Start 15:00[Open 14:00] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮・ピアノ:ウェイン・マーシャル
Conductor & Piano : Wayne Marshall

ガーシュウィン:「ストライク・アップ・ザ・バンド」序曲
Gershwin : Strike Up the Band Overture

ラプソディ・イン・ブルー
Rhapsody in Blue

キューバ序曲
Cuban Overture

セカンド・ラプソディ(オリジナル版)
Second Rhapsody(Original Version)

交響的絵画「ポーギーとベス」(ベネット編曲)
A Symphonic Picture "Porgy and Bess"(arr. Bennett)

ガーシュウィン! ガーシュウィン!!

オルガン・ピアノ、そして指揮者として才能を開花させたウェイン・マーシャルがベルリンフィルの野外コンサートを指揮したのが2021年のこと。そして今回、日本デビューを広島で飾ることとなった。演目にも拘った「オール・ガーシュウィン」プログラムを披露する。特に「ラプソディ・イン・ブルー」と「セカンド・ラプソディ」の2曲でソリストを兼任するのもマーシャルならではのサービスである。シーズンを締めくくる大トリとして、POPSに定評のある広響がマーシャルとともにノリノリの演奏で楽しませてくれそうだ。

チケット料金(税込) … S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2025年1月8日(水)

特別定期演奏会 Special Subscription Concert

クリスティアン・アルミンク
音楽監督就任!
《SECRETS ~音楽の不思議~》

2024
5/12 (日) 15:00開演[14:00開場] 広島文化学園HBGホール
Sunday May 12, 2024 Start 15:00[Open 14:00] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:クリスティアン・アルミンク
Conductor : Christian Arming
ピアノ:マルタ・アルゲリッチ
Piano : Martha Argerich

Dear friends,

I am honored to send my words as Peace and Music Ambassador of Hiroshima Symphony Orchestra.

I had the pleasure of playing with HSO in 2015 in Hiroshima and Tokyo, and in 2019 in Warsaw, although more planned concerts had to be cancelled due to Covid-19.

I am more than happy to play again with HSO in May 2024 with my favorite conductor Christian Arming. I congratulate him on becoming HSO's music director.

I believe HSO will create more artistic achievements under Christian's leadership.

I also believe HSO's motto Music for Peace and my motto Music against Crime should spread more over the world.

Love,

親愛なる皆様へ

広島交響楽団の「平和音楽大使」としてご挨拶できることを光栄に思います。

2015年に広島と東京で、2019年にはワルシャワで広響の皆さんと共演することができ嬉しく思っていました。Covid-19の影響により、予定していた公演を中止せざるを得ないものもありました。

2024年5月に、私が最も好きな指揮者クリスティアン・アルミンクと広響で再び共演できることを何よりも嬉しく思います。

また、彼が広響の音楽監督に就任したことを心より祝福します。

クリスティアンのリーダーシップのもとで、より芸術的な成果を生み出すと確信しています。

広響のモットーである「Music for Peace」と私のモットーである「Music against Crime」が今以上に世界に広まることを信じています。

愛をこめて

広島交響楽団 平和音楽大使 マルタ・アルゲリッチ

《ウクライナに捧げる、祈りのアダージョとアルゲリッチのプロコフィエフ3番》

アレクサンドル・ゴノボリン:弦楽のためのアダージョ(日本初演)
Aleksandr Gonobolin : Adagio for Strings

マーラー:交響曲第10番嬰へ長調「アダージョ」
Mahler : symphony No.10 in F-sharp major "Adagio"

プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第3番ハ長調作品26
Prokofiev : Piano Concerto No.3 in C major Op.26

チケット料金(税込) … S:11,000円 A:8,800円(学生:4,000円)
チケット発売日 … 2024年2月5日(月)



ポーランド公演(2019.8.17 ワルシャワ フィルハーモニーホール)



2024「平和の夕べ」コンサート An Evening of Peace Concert

2024
8/6 (火) 18:45開演 [17:45開場] 広島文化学園HBGホール
Tuesday August 6, 2024 Start 18:45[Open 17:45] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:クリスティアン・アルミンク
Conductor : Christian Arming
ソプラノ:並河寿美
Soprano : Hisami Namikawa
メゾ・ソプラノ:藤村実穂子
Mezzosoprano : Mihoko Fujimura
合唱:東京オペラシンガーズ
Chorus : Tokyo Opera Singers

マーラー:交響曲第2番ハ短調「復活」
Mahler : Symphony No.2 in C minor "Auferstehung"

～死と再生、未来への翼～

クリスティアン・アルミンクの音楽監督就任の節目として、広響を初めて指揮した2014年以来「平和の夕べ」でマーラーの交響曲を紡いできた、その流れを汲みマーラーの「復活」を演奏する。8月6日の「原爆の日」に「復活」を演奏するのは1999年「オーガスト・イン・ヒロシマ'99」以来、25年ぶりとなる。広島への原爆投下からわずか18年後の1963年、広島市民交響楽団として発足し、60年の時を超え成長した広響が今こそ復興の証として「復活」を高らかに歌い上げ、楽団を支え続けた先人たちと音楽を愛する全ての市民に「未来への賛歌」を届ける。

チケット料金(税込) … S:5,000円 A:4,000円(学生:2,000円)
チケット発売日 … 2024年6月6日(木)



シン・ディスカバリー・シリーズ Discovery Series

指揮:クリスティアン・アルミンク
Conductor : Christian Arming

《ふたりのヴォルフガング Mozart & Korngold》

ヴォルフガングとは、モーツァルトとコルンゴルトのことです。私はウィーン生まれのオーストリア人で、二人も長くウィーンに暮らした作曲家です。モーツァルトについては、歴史的演奏の方向性を探り、皆様に示して行きたいと思います。コルンゴルトは同じ名前からモーツァルトの再来と言われた神童でしたが、現代においては決まった作品以外はほとんど演奏されていません。彼の作品の美しさを広島の方皆さんには是非届けたいと思います。

クリスティアン・アルミンク

【会場】JMSアステールプラザ 大ホール JMS Aster Plaza Hall
チケット料金(税込) … S:5,300円 A:4,300円 B:3,300円(学生:1,000円)

2024
7/26 (金) 18:45開演 [17:45開場]
Friday July 26, 2024 Start 18:45[Open 17:45]

ヴァイオリン:北田千尋 (広響コンサートマスター)
Violin : Chihiro Kitada

モーツァルト:交響曲ニ短調 K.111/120(111a)
Mozart : Symphony in D minor K.111/120(111a)

モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第3番ト長調 K.216
Mozart : Violin Concerto in G major K.216

コルンゴルト:ベビー・セレナーデ作品24
Korngold : Baby-Serenade Op.24

チケット発売日 … 2024年5月27日(月)



クリスティアン・アルミンク
音楽監督就任!
《SECRETS ~音楽の不思議~》

2024
9/27 (金) 18:45開演 [17:45開場]
Friday September 27, 2024 Start 18:45[Open 17:45]

オーボエ:板谷由起子
Oboe : Yukiko Itadani
クラリネット:品川秀世
Clarinet : Hideyo Shinagawa
ホルン:小田原瑞輝
Horn : Mizuki Odawara
ファゴット:未定
チェロ:マーティン・スタンツェライト
Violoncello : Martin Stanzeleit

モーツァルト:歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」序曲
Mozart : Cosi fan tutte, Overture

モーツァルト:管楽器のための協奏交響曲変ホ長調 K.297b
Mozart : Sinfonia Concertante for Four Winds in E-flat major K.297b

コルンゴルト:チェロ協奏曲ハ長調作品37
Korngold : Cello Concerto in C major Op.37

コルンゴルト:「シー・ホーク」組曲
Korngold : The Sea Hawk Suite

チケット発売日 … 2024年7月29日(月)

2024
11/22 (金) 18:45開演 [17:45開場]
Friday November 22, 2024 Start 18:45[Open 17:45]

ピアノ:萩原麻未
Piano : Mami Hagiwara

コルンゴルト:交響組曲「ロビンフッドの冒険」
Korngold : The Adventures of Robin Hood Suite

コルンゴルト:左手のためのピアノ協奏曲嬰ハ短調作品17
Korngold : Piano Concerto for the Left Hand in C-sharp minor Op.17

モーツァルト:交響曲第39番変ホ長調 K.543
Mozart : Symphony No.39 in E-flat major K.543

チケット発売日 … 2024年9月24日(火)

2025
2/28 (金) 18:45開演 [17:45開場]
Friday February 28, 2025 Start 18:45[Open 17:45]

ヴァイオリン:辻彩奈
Violin : Ayana Tsuji

コルンゴルト:組曲「から騒ぎ」
Korngold : Much Ado about Nothing Suite

コルンゴルト:ヴァイオリン協奏曲ニ長調作品35
Korngold : Violin Concerto in D major Op.35

モーツァルト:交響曲第40番ト短調 K.550
Mozart : Symphony No.40 in G minor K.550

チケット発売日 … 2025年1月6日(月)



2

3

4



音楽の花束(春・秋・冬)～広響名曲コンサート Bouquet of Music - Masterpiece Concert

《イニシャルBの誘惑》

「名曲」-それは、ミューズ(音楽の女神)の世界に咲く多彩な花々。名曲の数々を花束にしてお届けする年3回のシリーズ。2024年度はブルッフの協奏曲を軸にブルックナー(生誕200周年)、ベートーヴェン、ブラームスといった、頭文字にを冠する作曲家たちの名曲を、豪華ソリストたちの饗宴とともに楽しんでもらいます。

【会場】 広島国際会議場フェニックスホール Phoenix Hall Hiroshima

チケット料金(税込) … S:4,300円(ペア:6,500円) A:3,300円 B:2,300円(学生:1,500円)

2024

5/18 (土) 15:00開演 [14:00開場]
Saturday May 18, 2024 Start 15:00 [Open 14:00]

春
spring

指揮: 沼尻竜典

Conductor: Ryusuke Numajiri

クラリネット: 三界達義

Clarinet: Tatsuyoshi Mikai

ヴィオラ: 安部恵麻

Viola: Ema Ambo

ブルッフ: クラリネットとヴィオラのための二重協奏曲ホ短調作品88

Bruch: Double Concerto for Clarinet and Viola in E minor Op.88

ブルックナー(生誕200周年): 交響曲第7番ホ長調WAB 107(ノーヴァク版)

Bruckner: Symphony No.7 in E major WAB 107(Nowak Edition)

いつかどこかで紹介したかったブルッフの密かな名曲「クラリネットとヴィオラのための二重協奏曲」を広響首席奏者二人が哀愁のメロディを艶やかに歌い上げる。特に第1楽章の主題には「懐かしのストックホルム」のスウェーデン民謡が用いられ、グリーグの「過ぎにし春」と同じテーマが奏されるどころや、第3楽章の生命の息吹きの華やかさは「春の名曲」に相応しい。後半はブルックナーの生誕200周年を記念して沼尻竜典指揮の「交響曲第7番」をじっくりと堪能しよう。

チケット発売日 … 2024年2月19日(月)

11/3 (日・祝) 15:00開演 [14:00開場]
Sunday November 3, 2024 Start 15:00 [Open 14:00]

秋
autumn

指揮: 徳永二男

Conductor: Tsugio Tokunaga

ヴァイオリン: 前田妃奈*

Violin: Hina Maeda

ハープ: 早川りさこ*

Harp: Risako Hayakawa

ベートーヴェン: 「コリオラン」序曲作品62

Beethoven: Coriolan Overture

ブルッフ: スコットランド幻想曲作品46*

Bruch: Schottische Fantasie Op.46

ベートーヴェン: 交響曲第5番ハ短調作品67「運命」

Beethoven: Symphony No.5 in C minor Op.67

今年度からミュージック・アドバイザーに就任した徳永二男の指揮で、ベートーヴェンとブルッフの名曲をお届け。スコットランド幻想曲では、2022年のヴェニシアフスキ国際ヴァイオリンコンクールで4つの特別賞を獲得する等、他を寄せ付けない圧倒的な優勝を飾った前田妃奈を迎え、ハープの早川りさことともにスコットランドの詩情と憧れを表現する。徳永二男との「運命交響曲」では広響全カサウンドとともに名曲の名曲たる所以を存分に響かせる熱演に期待しよう。

チケット発売日 … 2024年5月20日(月)

クリスティアン・アルミンク

音楽監督就任!

《SECRETS ~音楽の不思議~》



冬
winter

2025

1/25 (土) 15:00開演 [14:00開場]
Saturday January 25, 2025 Start 15:00 [Open 14:00]

指揮: ジョン・アクセルロッド

Conductor: John Axelrod

チェロ: 佐藤晴真*

Violoncello: Haruma Sato

ヴァイオリン: 小林美樹

Violin: Miki Kobayashi

ブルッフ: 「コル・ニドライ」作品47*

Bruch: Kol Nidrei Op.47

ブラームス: ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲イ短調作品102

Brahms: Double Concerto for Violin and Violoncello Op.102

ブラームス: 交響曲第4番ホ短調作品98

Brahms: Symphony No.4 in E minor Op.98

近年日本での活躍目覚ましいジョン・アクセルロッドが広響を初めて指揮し、ブルッフとブラームス、同じ国の同時代を生きた円熟期の代表作を披露。特にブラームスの最高傑作と言える交響曲第4番を個性派揃いの広響を、決められた台詞とストーリーの中でどう演じるかが聴きどころになる。そして若手チェリストの筆頭で広響とは二度目の協演の佐藤晴真がブルッフとブラームスの両コンチェルトで主役を演じる。ブラームスの二重協奏曲ではもう一人の主役、小林美樹との競演も聴き逃さない。

チケット発売日 … 2024年11月5日(火)



©ヒダキトモコ



©山吹康男

YAMAHA
Make Waves

さあ、
新しい自分に
会いに行こう。

聴く人も、奏でる人も、歌う人も。

すこし深く、その先へ。

これまでになかった「自分」と出会える、

これまでになかった「音楽」の体験をあなたにも。

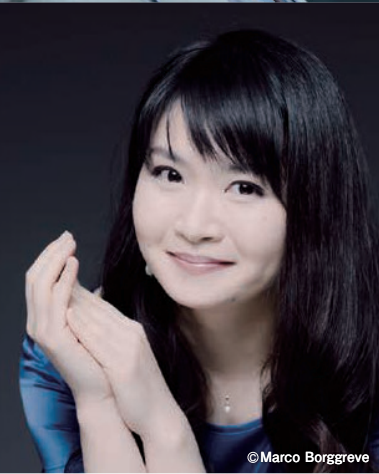
ヤマハミュージック 広島店

〒730-8628 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL:082-244-3666(代) <https://www.yamahamusic.jp/shop/hiroshima.html>





©Shumpei Ohsugi



©Marco Borggreve



©Takashi Okamoto



地域定期演奏会 Subscription Concert In Hatsukaichi, Shimane

《A Whole New World ～地域のホールから世界へ～》

第27回廿日市定期演奏会

2024
4/20 (土) 15:00開演[14:15開場] つかいち文化ホール ウッドワンさくらびあ
Saturday April 20, 2024 Start 15:00[Open 14:15] Hatsukaichi Cultural Hall WOODONE Sakura Pia

指揮:クリスティアン・アルミンク Conductor: Christian Arming
ピアノ:萩原麻未 Piano: Mami Hagiwara

モーツァルト:ピアノ協奏曲第27番変ロ長調 K.595
Mozart: Piano Concerto No.27 in B-flat major K.595

ブルックナー(生誕200周年):交響曲第4番変ホ長調 WAB 104「ロマンティック」(ノヴァク版)
Bruckner: Symphony No.4 in E-flat major WAB 104 "Romantic" (Nowak Edition)

オーストリア《音楽の都、傑作の園》

新・音楽監督に就任したクリスティアン・アルミンクの生地であり音楽の聖地でもある「楽都」ウィーン。世界の国々の音楽の才能が集まり、多くの歴史的作曲家を輩出してきた。今回はオーストリア出身でウィーンを舞台にその才能を開花させた、モーツァルトと、今年、生誕200周年を迎えるブルックナーの音楽を集める。モーツァルト最後のピアノ協奏曲となった「第27番変ロ長調K.595」は晩年の作品にのみ感じ取れる他を寄せ付けない美しさと深さを備えている。作曲家の思念にダイブする萩原麻未の表現は聴きもの。そして、オーストリア(ウィーン)音楽を知り尽くしたアルミンクの「ロマンティック」にも期待大。

チケット料金(税込) … S:3,800円 A:3,300円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2024年2月11日(日)/広響事務局 2024年2月13日(火)

第31回島根定期演奏会

4/27 (土) 14:00開演[13:30開場] 松江市総合文化センター プラバホール
Saturday April 27, 2024 Start 14:00[Open 13:30] Matsue City general culture center Plover Hall

指揮:クリスティアン・アルミンク Conductor: Christian Arming

チェロ:横坂源 Violoncello: Gen Yokosaka
オルガン:室住素子* Organ: Motoko Murozumi

オープニング
オルガン独奏
J.S.バッハ:トッカータとフーガ ニ短調
J.S.Bach:Toccat and Fugue in D minor
J.S.バッハ:主よ、人の望みの喜びを
J.S.Bach:Jesu, Joy of Man's Desiring

ドヴォルザーク(没後120年):序曲「謝肉祭」作品92
Dvořák: Carnival Overture Op.92

ドヴォルザーク:チェロ協奏曲ニ短調作品104(B.191)
Dvořák: Cello Concerto in B minor Op.104(B.191)

ヤナーチェク(生誕170年):狂詩曲「タラス・ブーリバ」*
Janáček: Taras Bulba

チェコ《古都物語》

松江市プラバホールのリニューアルオープン記念公演に、新・音楽監督クリスティアン・アルミンクが登場。かつてチェコのヤナーチェク・フィルの首席指揮者を務めたその経験から、プラバホールを象徴するパイプオルガンを活かしたヤナーチェクの「タラス・ブーリバ」をメインに、前半はドヴォルザークの名作2曲とともに皆様をチェコの旅にご招待。ウクライナ・キエフのコサック軍の「隊長ブーリバ」と二人の息子の物語りで、ポーランド軍との戦いの中での愛と葛藤、そしてそれぞれの死を描く。ソリストの横坂源は若くからその才能を開花させた国際的チェリストで、デビューから25年に及ぶ幅広いキャリアはすでにベテランの域に達している。その堂々たるドヴォルザークのコンチェルトにも期待しよう。

チケット料金(税込) … 一般:3,300円(当日:3,800円) 学生:1,500円(当日:1,800円)
チケット発売日 … 2024年1月28日(日)/広響事務局 2024年1月29日(月)

クリスティアン・アルミンク
音楽監督就任!
《SECRETS ～音楽の不思議～》

Subscription Concert In Kure, Higashihiroshima

第34回呉定期演奏会

7/21 (日) 14:30開演[14:00開場] 呉信用金庫ホール
Sunday July 21, 2024 Start 14:30[Open 14:00] The Kureshinbank Hall

指揮:ロマン・レシェキン Conductor: Roman Reshetkin
ピアノ:坂本彩、坂本リサ* Piano: Aya Sakamoto, Risa Sakamoto
(第1回ひろしま国際平和文化祭 次世代指揮者コンクール 第2位)

サン＝サーンス:歌劇「サムソンとデリラ」バッカナール
Saint-Saëns: Bacchanale - Samson et Dalila

サン＝サーンス:動物の謝肉祭*
Saint-Saëns: Le carnaval des animaux

ドビュッシー:牧神の午後への前奏曲
Debussy: Prélude à "L'après-midi d'un faune"

ドビュッシー:交響詩「海」—— 3つの交響的スケッチ
Debussy: La mer, trois esquisses symphoniques pour orchestre

フランス《華の都に咲く》

2022年8月に初開催した「ひろしま国際平和文化祭」の一環で始まった「第1回次世代指揮者コンクール」において唯一海外からの入賞者で見事第2位に輝いたロマン・レシェキンを指揮者に招き、自国のフランス管弦楽曲からサン＝サーンスとドビュッシーの名曲の数々をお届け。「動物の謝肉祭」で独奏をつとめるピアノデュオに、第70回ARDミュンヘン国際音楽コンクールピアノデュオ部門において、日本人デュオとして初の第3位入賞を果たした、坂本彩&坂本リサ姉妹を迎え、平成元年の開館以来呉市民に愛される呉信用金庫ホール(呉市文化ホール)の扉を開き、華の都パリの旅に皆様をご招待。

チケット料金(税込) … S:3,800円 A:3,300円 B:2,800円 学生:1,000円
チケット発売日 … 2024年4月27日(土)/広響事務局 2024年4月30日(火)

第5回東広島定期演奏会

11/9 (土) 15:00開演[14:15開場] 東広島芸術文化ホールくらら
Saturday November 9, 2024 Start 15:00[Open 14:15] Higashihiroshima Art & Culture Hall Kurara

指揮:徳永二男 Conductor: Tsugio Tokunaga
ヴァイオリン:神尾真由子 Violin: Mayuko Kamio

メンデルスゾーン:序曲「フィンガルの洞窟」作品26
Mendelssohn: The Hebrides Overture Op.26

メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲ニ短調作品64
Mendelssohn: Violin Concerto in E minor Op.64

ベートーヴェン:交響曲第6番ヘ長調作品68「田園」
Beethoven: Symphony No.6 in F major Op.68 "pastoral"

ドイツ《伝統の回帰》

広響ミュージック・アドバイザーに就任した重鎮・徳永二男の指揮で、メンデルスゾーンとベートーヴェン、ドイツを代表する作曲家の伝統音楽を味わう。世界を舞台にトップランナーとして活躍を続けるスーパー・ソリスト神尾真由子のメンデルスゾーンはまさに絶品。東広島芸術文化ホールくらら の扉を開き、その豊かな響きとともに、フィンガルの洞窟(スコットランド)～ライブツィヒ(ドイツ)～ハイリゲンシュタットの森(ウィーン)を旅する。

チケット料金(税込) … S:3,800円 A:3,300円(学生:1,500円)
チケット発売日 … 2024年7月12日(金)



©Makoto Kamiya



広島交響楽団 年末スペシャル ドラゴンクエストコンサート

2024
12/28 (土) 15:00開演[14:00開場] 広島文化学園HBGホール
Saturday December 28, 2024 Start 15:00[Open 14:00] Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮: 佐々木新平
Conductor: Shimpei Sasaki

すぎやまこういち: 交響組曲「ドラゴンクエストIV」導かれし者たち

チケット料金(税込): S:5,000円 A:4,000円
※小・中・高校生:S・Aとも半額(未就学児の入場はできません。)
チケット発売日: 2024年10月1日(火)

協力: スギヤマ工房株式会社、株式会社スクウェア・エニックス



クリスティアン・アルミンク
音楽監督就任!
(SECRETS ~音楽の不思議~)

チケットのご案内 Ticket Information



料金改定のお知らせ

2024年度公演分より、諸経費増嵩のため、下記のとおりチケット料金と会員会費を改定させていただくこととなりました。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

チケット料金(新料金)

(消費税込)

	S席	A席	B席	学生
定期演奏会	5,800円	5,200円	4,500円	1,500円
プレミアム定期演奏会	7,000円	6,000円	5,000円	1,500円

会員会費(新料金)

(消費税込)

	S席	A席	B席
定期会員/年間	42,300円	37,600円	32,200円
定期会員/前期	19,600円	17,300円	14,800円
定期会員/中期	14,000円	12,500円	10,800円
定期会員/後期	14,900円	13,200円	11,200円
準定期会員	28,000円		

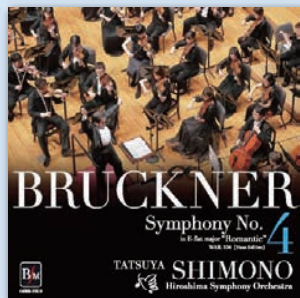
下野竜也 × 広島交響楽団

タワーレコード・
プレーンミュージック・
広響の共同企画

によるブルックナーCDアルバム



ブルックナー
交響曲第7番
第421回定期演奏会(2022)ライブ録音
2,500円(税込)



ブルックナー
交響曲第4番「ロマンティック」
第405回プレミアム定期演奏会(2020)
ライブ録音 2,500円(税込)



ブルックナー
交響曲第5番
第390回定期演奏会(2019)ライブ録音
2,500円(税込)

チケットの購入方法

広響主催公演(定期演奏会、「平和の夕べ」コンサート、ディスカバリー・シリーズ、広響名曲コンサート、地域定期演奏会)のチケットは下記の方法でご購入いただけます。その他の公演についてはお問い合わせください。

広響事務局

お電話 ▶ 広響事務局 (TEL 082-532-3080) [受付時間 平日9:00~17:20]

インターネット ▶ 広響webチケット <http://hirokyo.or.jp/concert/ticket>

* 広響コンサート会員、中国新聞ちゅーピークラブ、マロニエカード(ひろしま美術館)、JAF会員、ヤマハミュージックメンバーズ
プレミアム会員はチケット割引があります。詳しくは広響事務局へお問い合わせください。

(広響webチケット)



プレイガイド

ローソンチケット、チケットぴあ、JMSアステールプラザ情報交流ラウンジ(「平和の夕べ」コンサート、ディスカバリー・シリーズ、広響名曲コンサート)、広響事務局にて販売。

※学生券は小学生以上25歳以下の学生が対象。広響事務局のみ取扱い。 ※お申し込み後のチケットのキャンセル、お席の変更はお受けできません。
※やむを得ぬ事情により出演者・曲目等を変更する場合がございます。 ※就学前のお子様のお入場はご遠慮ください。

広響事務局、全国のタワーレコードで限定販売中